



【校訓】 「自律・向上・友愛」

【教育目標】 「～新しい時代を生き抜く生徒の育成～」

校長 野々上 勝



RS・中田先生

令和8年(2026年)も良い年になりますように

令和8年も早、1か月が過ぎました。改めまして、保護者の皆様、今年もよろしくお祈りします。

3年生はいよいよ入試シーズンに突入しました。いろんな感情が入り混じるとは思いますが、自分と向き合い、なすべきことを丁寧に成し遂げた先には、今までよりもひと回り成長した自分と、新たな進路への扉を開くことができるはず。頑張ってください！

1・2年生は次の学年が目前です。3学期は今年度の仕上げをすると同時に、2年生は最高学年に、1年生は中堅学年になるための準備期間でもあります。各学年とも春にはそれぞれの立場で綺麗な桜を愛でることができるよう、今年度の残り2か月を上手に過ごしましょう。



ユキヤナギ(雪柳)



* 第2回アンケート ※結果の詳細については、コドモン「資料室」をご覧ください。

第2回学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。肯定的回答(「よくあてはまる」「ややあてはまる」)の高かった設問、低かった設問をご紹介します。(同率の場合は「よくあてはまる」の回答が多かった設問を上位としています。)

アンケート結果を分析する中で、生徒が各設問内容に対して、丁寧に向き合い、回答している傾向を読み取ることができました。それは単にパーセンテージが示す数字だけではなく、本校が目指す目標に対して、生徒の意識や取組が深まっていることでもあり、今後も継続して励んでまいりたいと思います。

	高かった設問 (肯定率 %)		低かった設問 (肯定率 %)	
生徒	1	湯原が好き (100%)	1	体力を向上させるための取組をしている (61.8%)
	2	湯原学を通して地域をよくしようと思えることができる (97.1%)	2	家で宿題以外で1時間以上は勉強するようにしている (61.8%)
	3	将来の夢や目標を持っている (91.2%)	3	スマホ・タブレット等の家庭でのルール作りができていない (64.7%)
	4	災害時に自ら判断して行動する方法を忘れないようにしている (91.2%)	4	授業中に学習方法や取り組む時間を自分で考える場面がある (76.5%)
	5	学習していて、わからない時や困った時に友達や先生に尋ねることができる (91.2%)	5	地域や学校の行事・活動に積極的に参加している (79.4%)
	6	授業や課題に取り組む前に、その学習の目標や目的を理解しようとしている (88.2%)	6	自分には良いところが1つ以上ある (79.4%)
	7	難しいことでも失敗を恐れず、あきらめないで挑戦している (85.3%)	7	自分の考えをまとめて人に伝えることができる (82.4%)
保護者	1	学校はPC等のICT機器を効果的に授業に取り入れている (100%)	1	家庭では、子どもとスマホ・タブレット等の使い方に関するルール作りができていない (44.4%)
	2	学校は地域活動に貢献できる生徒を育てようとしている (100%)	2	子どもは家事の手伝いをよくしてくれる (48.1%)
	3	教育活動の内容等を懇談・学年だより・HP等で知ることができる (96.3%)	3	子どもは自らの健康を意識した生活や運動する習慣が身につけていない (63.0%)
	4	先生は子供の良さを認めてくれている (96.3%)	4	子どもは楽しそうに学校に行っている (74.0%)
	5	学校は学校や社会のルールを守る態度を育てようとしている (96.3%)	5	子どもは家庭で勉強をする習慣がついている (77.7%)
	6	先生は子どもが主体的に学習に取り組めるような授業を行っている (96.3%)	6	中学校は小学校と連携し、9年間を見越した教育を行っている (77.7%)
	7	学校は災害時に自ら判断して行動できる生徒を育てようとしている (92.6%)	7	学校は学校生活を通じて生徒同士の人間関係づくりに取り組んでいる (77.7%)

* 意見書(小中統合に向けて真庭市教育委員会へ提出)

12月25日(木)、湯原小中学校長同席のもと、湯原学園学校運営協議会・佐藤勝彦会長から、真庭市教育委員会・三ツ宗宏教育長に新学校設立(小中統合)に向けての意見書が手渡されました。

佐藤会長から、「湯原の地に学校は絶対必要。学校を核とした地域コミュニティ作りも取り入れ、湯原を盛り上げたい。」等の思いを伝えると、三ツ教育長も「地域や保護者の思いもしっかり受け止めながら、今後の方向性について、丁寧に対話をしていきたい。」等、答えてくださいました。

湯原の子どもたちに「何を、どのように残し、未来の湯原につないでいくことができるのか。」子どもを取り巻く大人みんなまで考えてまいりましょう。



* 私の主張発表会

1月16日(金)、「私の主張」学級発表会を開催しました。多くの保護者の方等にご参観いただき、ありがとうございます。今年度は重点取組として、「言語活動の充実」を普段から頑張ってきた生徒たちですが、その中でも「自ら考える、まとめる、伝える」ことについて、1学期よりも生徒一人一人がその深まりを披露できていました。特に3年生は単に「作文を読む」のではなく、相手意識を大切に「どうすれば聞き手によく聞いてもらえるか。聞き手の心に響かせることができるか」等を具体的に表現しながら、「自分の思いや考え」を「自分の言葉」として伝えることができていました。これこそ3年間の積み重ねであり、1・2年生の模範となるべき姿でした。

また、1月26日(月)には「私の主張」校内発表会を開催しました。ご参観いただいた地域の方々、ありがとうございます。各学年から3名ずつの代表(3年は学級発表会結果により4名)のエントリーにより行われました(発表者は次のとおり)。その結果、2年佐藤蓮さん、1年杉村光亮さんが学校代表として、2月19日(木)勝山文化センターで行われる真庭市「私の主張」発表会に出場することとなりました。学校を代表する佐藤さん、杉村さん、全校をあげて応援しています。頑張ってください!

学年	題	名前
3年	ヘッドネーション	瀧本絢加
	挨拶	近藤淳志
	読書について	佐藤心和
	リーダーになって学んだこと	濱子大和
2年	防災について考える	稲田瑠都
	ためらい	佐藤 蓮
	地球温暖化について	辻 萼奈
1年	やりたくないことをするために	近藤果穂
	自分のなりたい仕事	杉村光亮
	将来の夢	森本莉緒菜



* 給食感謝祭

昭和25(1950)年度、文部省(現:文部科学省)により学校給食への理解と感謝を深めることをねらいとして、1月24日~30日を全国学校給食週間と制定されました。

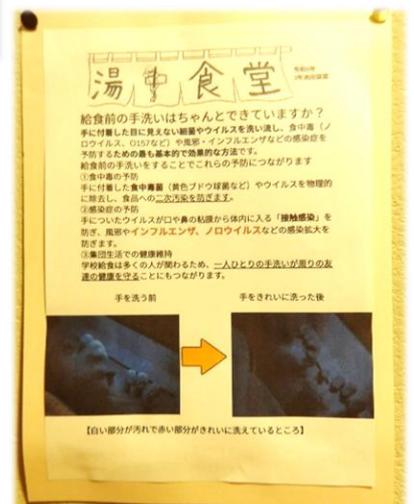
1月29日(木)、本校でも給食感謝祭を開催し、給食に関するクイズや、日頃、給食でもお世話になっている校務員の西本先生と勝山学校給食共同調理場から給食を運搬して下さる2名の運転手さんに感謝の手紙や花束を贈りました。いつもありがとうございます。お体に気を付けていただきながら引き続きよろしく願います。



図書コーナー・原田先生

* 湯中食堂

給食委員会により毎月発行され、ランチルーム前に掲示される「湯中食堂」。今月はインフルエンザやノロウイルスなどの感染症予防についてでした。給食前の手洗いの大切さがよくわかるようにまとめられていました。全校のそれぞれの生徒がそれぞれの立場・役割から、「元気な湯中」を願い、具体的なアクションを起こしていることはとても嬉しく、頼もしいことでもあります。2月参観日の際にでも、ご覧いただければ幸いです。



校長室・西本先生



謎の生徒作品

* 2月の主な予定 *

2月	4・5日	(水木)	3年県立特別入試 ※受検しない3年は家庭学習日
	4日	(水)	1・2年実力テスト
	12日	(木)	参観日・PTA専門委員会
	13日	(金)	3年県立特別入試 合格内定
	16日	(月)	入学説明会
	17日	(火)	3年私立2期入試
	19日	(木)	真庭市「私の主張」発表会
	20・24・25日	(金火水)	1・2年学年末テスト
	25日	(水)	第4回学校運営協議会

*湯原中学校ホームページにも多くの情報を掲載しております。(配布物はコドモンで配信します。)
「湯原中学校」で検索、または、上記の2次元コードより閲覧できます。是非ご覧ください。